

指定管理者管理運営評価シート

別紙 2

令和 6 年度

1 施設の概要

指定管理施設名	稲美町立健康づくり施設
(施設所管課)	(地域整備部 都市計画課)
指定管理者	アクアティック & 神鋼不動産ビルマネージメントサービス (共同事業体) 代表団体 株式会社アクアティック 代表取締役 泉本 憲人
指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日
指定管理委託料	0 円 (令和 6 年度)

2 指定管理者による自己評価

評価項目	事業計画	実 績	自己評価	
運営状況	・ 開館日数・開館時間等	・ 年間 302 日 ・ 平日 9:00~22:00 ・ 日祝 9:00~18:00 ※令和 3 年度以降、12 月 29 日をこれまで、18 時閉館を通常閉館に変更。	A	事業計画通り、実施できた。 災害及び設備の影響による、休館はなく運営できた。
	・ 委託事業、自主事業の実施	・ スクール部門 通年スクール ：スイミング教室 ：カルチャー教室 スイミング ：夏休み短期教室 ：冬休み短期教室 ：春休み短期教室 ：親子スイム 5 回体験 ：スイミング写真撮影 ：一回体験 ：無料体験 ：大人スクール 5 回体験 ：クリスマス会 ：記録会 ・ カルチャー ：一回体験 ・ 大人対象 ：スタジオ一回体験 ：フィット 1 カ月体験 ：フィットネス、プール会員 5 回体験 ：GW スタジオイベント	S	いなみアクアブラザスイミング受講生を対象として、イナミンピックを開催。 バタ足から 4 泳法の競技を行い、日ごろの練習の成果を発揮できる場として、新たなイベントとして実施。 その他、例年の地域貢献・活性化の為に近隣幼稚園保育園の水泳指導は 2 園において実施。トライやるウィーク・特定保健指導対象者への運動指導については、例年通り開催した。 兵庫大学の授業利用は昨年度の休館日から、営業日に変更し実施。 ・カイロプラクティック施術 ・バレンタインチョコ配付ウィーク ・新年ドリンクプレゼント

		：スタジオ夏の特別プログラム ：紹介キャンペーン ：特定健診後の運動指導 ・地域、利用者還元 ：朝のラジオ体操 ・プール部門業務全般 スイミング会員に対する水泳指導、プーラー一般利用に対する監視、清掃、備品管理、水質点検、維持 ・フィットネス業務全般 フィットネス会員に対するトレーニング及びスタジオ教室指導、トレーニング室一般利用者に対する指導、トレーニング機材管理、トレーニング室及びスタジオ清掃 ・イベント企画運営 ・受付業務 ・収支会計業務 ・18周年イベント開催 ①プールアスレチック ②ハロウィンスタジオ仮装レッスン ③水泳用品販売会 ④一般お子様お菓子つかみ取り ⑤日本雄也特別スイムレッスン		※日本スイミングクラブ協会に登録 スイミングスクール生対象に、同協会の泳力認定を導入し、令和6年度実績にて同協会より、最優秀スイミングクラブ賞を受賞。 兵庫県で唯一の最優秀賞獲得。
	・利用者の満足度	概ね満足の評価をいただいている。	S	第3者評価機関におけるセルフモニタリングの結果として、総合的な満足度については、昨年度過去最高ポイント5.23を上回る5.37ポイントと評価をさらに更新している。 特にスイミング部門においては、これまでも評価の高い部門（令和5年度：5.28）ではあったが、さらに評価ポイントを更新し、5.43まで評価を上げることができた。 各部門の設問評価についてもトレーニング部門の情

				報発信を除き、5 ポイント以上の評価となった。 次年度以降についても、この評価を維持・継続できるように努めていく。
	・ その他（特記事項）			
施設維持管理	・ 清掃 ・ 植栽等管理 ・ 警備 ・ 設備保守 ・ 修繕	・ 清掃 ・ 植栽管理：管理エリア芝生養生、植木の管理 ・ 警備：警備会社による機械警備 ・ 設備保守：維持管理メンテナンス会社による管理 ・ 修繕：館内各設備	A	プール天井部の塗装片が各所で落下、防止膜を順次実施。 経年による各所の劣化、故障については、優先順位を決め、早期対応を実施。 また、結露については、24 時間、換気扇を稼働することにより大幅軽減となる。
	・ その他（特記事項）			・ 館内のトレーニングジム・スタジオの照明を LED に変更。
利用状況	・ 利用者数	全体利用者数 132,081 人 （一般・会員・イベント含む） 会員数年平均 1,742 人	S	前年度対比 ・ 262 人増 前年度：131,819 人 ・ 会員 61 人/年平均増。 前年度：1,680 人
	・ 施設稼働率	運営計画に対して 80%	A	イベント総参加数 2,350 人
収支状況	・ 収支計画	収支計画 142,239,000 円 実売上 127,358,000 円 収入 127,358,000 円 支出 137,161,000 円 町への還付 2,223,000 円 収支 -12,026,000 円	S	光熱費の単価上昇に伴い、事業計画をもとに、上昇分の負担を還付金より相殺。 還付金 2,223,000 円 相殺額 5,248,000 円 支出に於いて、電気・ガス使用料単価の値上げ、物価の高騰に加え最低賃金の上昇による支出増。
	・ 経費削減の取組み	・ 水光熱費の節減対策として、ボイラー始動時間の工夫など行い、経費削減に努めた。	S	サービス低下にならないように、現状維持か否かを考慮し取組んだ。
運営体制	・ 人員配置	総括責任者 1 名 受付 1～2 名 トレーニング 1～3 名 監視 2～3 名 スイミング指導 1～10 名 清掃 1～3 名	A	各セクションでの人員配置に対し、総括や担当者が柔軟に対応した。

	・危機管理体制	当社社内規定に準じ ・緊急時の対策、対応 ・事故発生時の連絡体制 ・保険への加入	A	消防訓練および避難訓練を実施し危機管理体制の強化に努めた。
	・苦情要望等への対応	・利用者アンケートの実施 ・トラブル防止の為に予防処置 ・苦情発生時、是正処置報告書作成、原因除去と対策	S	苦情や要望に対し、真摯な対応と取り組みを行った。改善可能な箇所については方法と内容を検討し実施。それ以外については、今後の運営の参考とした。
	・個人情報の保護及び情報公開	・ISO27001に基づき、情報資産の管理及び、監査・教育を実施	A	特に問題なく取組めた。
	・その他（特記事項）			
総合評価			S	令和 6 年度はコロナ以前の運営に戻り、利用者は回復傾向にある。

3 施設所管課による一次評価

総合評価	S
------	---

日本代表選手によるスイムレッスンやカイロプラクティック等の新たなイベントをはじめとした、指定管理者の努力により、会員数及び全体利用者数も徐々に増え、コロナ禍前の利用状況に戻りつつある。

またセルフモニタリングにおいても昨年度よりも更に高い評価を得ており、スイミングスクールにおいては日本スイミングクラブ協会の最優秀スイミングクラブ賞を受賞している。次年度以降も高い評価を維持した施設運営に期待する。

4 内部評価委員会による評価

総合評価	S
------	---

管理運営については、協定書通りに行われていて適正である。

既存の自主事業を継続しつつ新たなイベントの実施や、利用者からの要望に対応することで満足度向上を図っている点は評価できる。情報発信の方法を検討等により、収入の確保に努められたい。

利用者のアンケート結果を第三者評価機関においてセルフモニタリング調査を行うなど、サービス向上に積極的に取り組んでいる。アンケート項目にある「情報発信」「施設環境」「施設の清潔性」について改善を図り、よりよい施設運営に努められることを期待する。

5 外部評価委員会による評価

総合評価	
------	--